

野洲支部ウォーキング実施報告

10月23日、時期的に紅葉を見ることはできませんでしたが、天候にめぐまれたウォーキングとなりました。

今回は幕末の京都を奔走した新撰組にかかわるコース設定で、京都駅よりスタートして、近藤勇の読んだ歌碑や西本願寺の屯所跡また幕府公認の花街をしのばせる島原大門を見ながらとなりましたが、参加者の皆さんも各所にある説明書きを読んで、新撰組を再認識されたようです。午後は二条城よりスタートして北野天満宮から仁和寺まで歩き、嵐山まで移動して最後は温泉に立ち寄り今日一日の疲れを癒し帰路につきまし。コース設定は大変ですが、いまから春のコース設定を計画しております。

写真

参加者： 10名、(敬称略)

後列左端より 林、浅岡、広瀬、和田、柴原、中野、鈴木収、菊地、
前列 井上、梅本、

